

立志だより



立志・自主・勤勉

与那原町立与那原中学校

校長 當間 保

教育目標 ○創意工夫して、よく学ぶ生徒 ○豊かな心を持ち、思いやりのある生徒
○進んで自らを鍛え、最後までやり遂げる生徒

充実した夏休みが終わり 一学期後半スタート!

38日間の夏休みを終えて、1学期後半がスタートしました。

夏休み期間中も各部活動では県大会や九州、全国大会での素晴らしい活躍がありました。また生徒会執行部は2年に一回開催される与那原町中学生議会への参加や、男女ソフトテニス部は台湾の台北市立成功中学校との交流、男女バレーボール部は、世界バレー参加の為に来日したブラジル代表チームとの交流など、貴重な体験をした生徒達は夏休みで更に成長したと思います。

後半スタートの校長講話では、沖縄尚学高校の優勝を題材に「日々の積み重ねの大切さや、日々の行動が未来をつくること」を確認しました。一学期後半も一人ひとりの良さを伸ばしながら、充実した学校生活を送れるよう、みんなで力を合わせて頑張っていきましょう!



《8/27 実力テストに取り組む3年生》

いちゃりばちよーでー! 台北市立成功中学校と交流会

台湾ソフトテニス協会と中琉文化経済協会からの依頼で、8月20日に本校で台湾の成功中学校ソフトテニス部との交流会を行いました。成功中学校は全校生徒が約1,800名で、普通クラスの他にスポーツクラスや芸術コース、理数系特進クラスなどを有する、台湾を代表する大規模の中学校です。交流会の最初はお互い緊張気味でしたが、様々なゲームを取り入れた学校めぐりをする中で、英語や日本語・中国語、ゼスチャーを交えてコミュニケーションを取り徐々に打ち解けて、後半はとてにぎやかで、たくさんの笑顔に包まれました。

成功中学校の陳校長先生から「与那原中学校の生徒の元気の良さや優しさ、ホスピタリティーにとっても感動しました」とお褒めの言葉もいただきました。

3時間ほどの短い時間でしたが、両校の生徒にとって、とても有意義な国際交流の体験となりました。



より良い学校、より良い与那原町をつくるには? 「与那原町中学生議会」

与那原町では、中学生に議会の役割や町づくりについて考えてもらうために、2年に1回中学生議会を開催しています。生徒会執行部の皆さんは、7月31日の本会議に向けて、事前学習会や議案作りを重ねて臨みました。議会当日は照屋町長、垣花教育長をはじめ、各課課長の皆さんが出席して中学生からの質問に対し、真剣に耳を傾けて丁寧に答弁を行っていただきました。学校の環境整備や課題だけではなく、町全体の福祉政策や伝統文化の継承、魅力ある町づくりなど、多岐にわたる質問はとても素晴らしく、本校の生徒達が学校だけでなく町全体のことを真剣に考える貴重な機会となりました。

